

わたしを、アップデートする。

◀ ウートピとは? ▶

[恋愛・結婚](#) [旅・グルメ](#) [美容・コス](#) [妊娠・出産](#) [健康](#) [ワークスタ](#) [ライフスタ](#) [ファッショ](#) [ソーシャル](#) [SDGs](#) [アイテム](#) [スマートラ](#)[ホーム](#) > [健康](#) > [胃潰瘍の治療は出血のあるなしで決まる…その方法は？【消化器病専門医に聞く】](#)

## ■ 健康

胃潰瘍ってどんな病気？ / 第2回

## 胃潰瘍の治療は出血のあるなしで決まる…その方法は？【消化器病専門医に聞く】



三輪洋人

医療

胃潰瘍

2023/09/29

食後にみぞおちや背中が痛む、重苦しくなって、「もしや胃潰瘍（かいよう）では？」と焦ることはありませんか。そこで、「胃潰瘍ってどんな病気？」と題し、連載にて、[『胃は歳をとらない』](#)（集英社新書）の著者で消化器病専門医・指導医、内科指導医の三輪洋人（みわ・ひろと）医師にお話を聞いています。

[前回・第1回の「胃潰瘍と診断された…症状は？ 原因はピロリ菌？」](#)では、胃潰瘍とは何か、症状はどうなのか、またピロリ菌や解熱鎮痛抗炎症剤（NSAIDs・エヌセイ

ズ)の多用が原因だということを知りました。今回は、検査法や治療法について尋ねます。



---

## 出血がない場合は薬で治療

---

——「胃潰瘍かも」が疑われる場合、どのように診察されるのでしょうか。

**三輪医師：**まずは問診で、症状と、その原因として思いあたること、また、これまでにピロリ菌の検査をしたことがあるか、解熱鎮痛抗炎症剤は飲んでいるか、食事や睡眠の状態はどうかなどを尋ねます。

その後、多くの場合、内視鏡（胃カメラ）で検査を行います。※内視鏡で撮影した胃潰瘍の画像は第1回参照

内視鏡検査では、胃の内膜の様子が鮮明に観察できます。胃の壁が炎症で掘られているような胃潰瘍が見つかった場合、軽症から重症まで多様ですが、潰瘍から出血しているかどうかによって治療法が異なります。

——出血がない場合が軽症なのですか。どう治療するのでしょうか。

**三輪医師：**いちがいに出血がなければ軽症だとは言えません。浅く小さな潰瘍から出血する場合もありますし、出血はないのに胃に穴が開いていて（穿孔・せんこう）、手術をしなければならないケースもあります。

出血や穿孔のない場合には、胃酸の分泌を抑える薬による治療を行います。PPIという「プロトンポンプ阻害薬」や、P-CABという「カリウムイオン競合型アシッドブロッカー」を服用します。

P-CABは数年前に登場した薬で、PPIより胃酸を抑える作用が強く、即効性が期待できます。胃潰瘍の状態や症状によって選択します。

——薬による治療ではどのぐらいで治るのでしょうか。

**三輪医師：** 症状によりますが、一般に胃潰瘍の薬による治療は8週間、継続します。

軽い場合は薬を2・3日服用すると胃痛やむかつきが治まることがありますが、症状が治まっても胃潰瘍が消失したわけではないケースが多いのです。もう治った、と思って自己判断で薬の服用を中止しないで、医師の処方どおりに服用することが重要です。

---

## 出血がある場合は内視鏡で治療

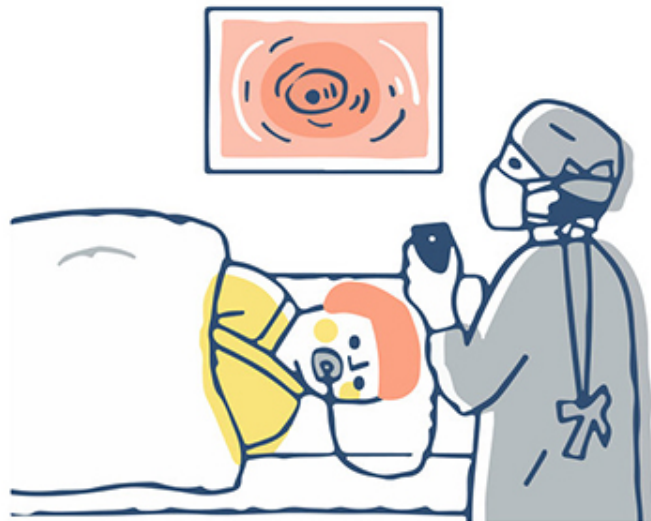
---

——では、胃潰瘍から出血がある場合はどのように治療するのでしょうか。

**三輪医師：** 出血を止める必要があり、胃内視鏡を用いて治療します。内視鏡とはホースのような細い管を通して胃の中を観察する医療機器です。内視鏡の中にはさらに細い管が通っていて、その管を通して小さなナイフやワイヤーなどを胃の中に入れてさまざまな処置を行うことができます。

内視鏡を口か鼻のどちらかから胃まで挿入し、出血している部分の血管を極小のクリップと呼ぶ金具で挟む、また出血した部分の血管を焼き固めるなどして止血します。

出血しているので貧血の症状があるケースも多く、場合によっては輸血などを同時に行います。止血した後は、先ほど話した胃酸を分泌する薬を服用して、胃の粘膜の回復をはかります。



——入院しての治療になりますか。

**三輪医師：** はい、1週間ほどの入院が必要です。胃潰瘍の出血そのものはすぐに止まりますが、潰瘍の中の血管が見えなくなって、再出血の可能性がなくなった時点で退院となります。もちろん当初は絶食をして点滴を行います。出血の可能性が低くなったことが確認されたら食事を開始します。

——胃潰瘍では、おなかを開く手術はしないのですか。

**三輪医師：** 内視鏡による治療でも、出血が止まらないケースや、胃に穴があいた穿孔が見られる場合に、開腹手術を行う場合があります。

ただし、内視鏡による治療が普及したいま、開腹手術にいたる例はほとんどありません。胃潰瘍の外科手術は最終手段であり、手術をしないで回復する可能性が高くなっています。現在では、**胃潰瘍はほぼ薬で治せるようになった**といっているでしょう。

——「胃潰瘍を放置すると胃がんになるのでは」という話をよく耳にします。どうなのでしょう。

**三輪医師：** 誤解です。胃潰瘍は基本的には胃がんにはなりません。誤解されやすい理由は、胃潰瘍と胃がんの形状が似ていることや、胃潰瘍の原因のひとつのピロリ菌は胃がんの原因にもなるため、情報が混乱しているなどが考えられます。

---

## 聞き手によるまとめ

---

胃潰瘍の治療は、軽症で出血していない場合は胃酸を抑える薬の内服を、また、出血している場合は内視鏡を胃に挿入して止血する処置を行う、その内視鏡治療の場合は

入院が必要となるということです。[次回・第3回は胃潰瘍の再発予防](#)について尋ねます。

(構成・文 品川 緑/[ユンブル](#))

## この記事を読んだ人におすすめ

- [胃潰瘍と診断された…症状は？ 原因はピロリ菌？【消化器病専門医に聞く】](#)
- [胃の不調日誌をつけて原因を探る…胃痛、胃もたれのセルフケア【専門医に聞く】](#)
- [胃がもたれる、痛いのに異常なしはなぜ？ 機能性ディスペプシアって？](#)
- [胃が重い、すぐに食べられなくなる…機能性ディスペプシアの原因は？【専門医に聞く】](#)
- [検査で異常なしの胃の痛み…機能性ディスペプシアの治療はどうする？【専門医に聞く】](#)



### 取材協力・監修

三輪洋人氏。医学博士。兵庫医科大学特別招聘教授、名誉教授。川西市立総合医療センター（兵庫県）総長。兵庫医科大学前副学長。同病院前副院長。日本内科学会前理事・指導医、日本神経消化器病学会理事長、日本消化器病学会財団評議員・専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本消化管学会代議員・胃腸科専門医・指導医、日本ヘリコバクター学会理事・H.pylori感染症認定医、日本潰瘍学会理事、日本高齢消化器病学会理事ほか。著書に『胃は歳をとらない』（集英社）、『「胃もたれ・胸やけ」は治せる』（NHKきょうの健康）など。YouTubeで『Dr.三輪洋人の健康チャンネル』を発信中。

この記事にコメントする [利用規約](#)

記事の内容についてコメントをお願い致します。

※誹謗中傷や名誉毀損、他人に不快感を与える投稿をしないように十分に注意してください

0/500

名前（任意）

コメントを送信